

平成25年度第9回情報数理学セミナー

日時：平成25年10月31日（木） 13:00～14:30

場所：産業科学研究所 インキュベーション棟1階講義室（I-117）

特別講演

講師：市瀬龍太郎

（国立情報学研究所情報学プリンシプル研究系・准教授）

講演題目：意味を考慮した情報統合

アブストラクト：近年の情報技術の発展に伴い，巨大で多様な情報が安価に生成され，利用されるようになってきている．そのような情報はお互いに結び付けられることにより，さらに有益な知識を生成することが可能となる．しかし，多様な情報をお互いに結び付けるには，それぞれの情報の意味を考慮しながら，情報の統合を実現する必要がある．本講演では，意味を考慮した情報統合を実現するための基盤技術とその背景について紹介する．最初に，分散した情報を統合して機械が自動的に利用するための枠組みであるセマンティック Web について説明する．また，近年注目を集めている Linked Data や Open Data についても触れる．次に，意味を考慮した情報の統合について，例を交えながら説明を行う．次に，意味を考慮した情報の統合を行うための基礎的なアプローチについて説明を行い，講演者の取り組んでいる手法などについて紹介する．最後に，今後の展望について述べる．